

- ◆企画名 ピア・フェスタ
 日程 2023年4月11日(火)、12日(水) 12:20~12:50
 場所 千里山キャンパス凜風館1階ピアエリア
 参加者数 11日:20名(ピア・サポータ8名、研修生3名、一般学生9名)
12日:12名(ピア・サポータ4名、研修生4名、一般学生4名)

目的

よりたくさんの学生にピア・サポート活動について知ってもらい、各コミュニティそれぞれで新生のメンバーを募ることで、関西大学ピア・コミュニティ全体の規模の拡充を図るとともに、新たなアイデアを募集すること。また、企画を通じて関西大学についても知ってもらい、新生同士が交流できる場を提供することを目的とする。

内容

・KUSP「ナンバーワン企画選手権」

ピアエリアで過去に行った企画をホワイトボードに掲示し、おもしろそうな企画にシールを貼ってもらい、最終的に人気ランキングをつくる。また、こんな企画があったら楽しそうと思う企画案を投票してもらう。



・KU コアラ「図書館クイズ」

関西大学総合図書館にまつわるクイズを5問出題し、図書館を身近に感じてもらうとともに、利用の促進に繋げる。

クイズ終了後、KU コアラのメンバーによる「なんでも相談会」を実施する。図書館に関連することのみならず、履修や学生生活についてなど、あらゆる相談に対応する。

また、過去の企画を紹介するポスターやInstagramの投稿をプリントアウトしたものを掲示し、KU コアラの宣伝を行う。

・KUブリッジ「関大かるた」

KUブリッジのメンバーが考案・作成した関大に関するオリジナルかるたを使用して、4~5人のグループでゲームを行う。取り札には施設や場所の名称と写真が貼っており、最も多く札を取った人の勝利とする。

(例) 経済学部、商学部が学ぶ第2学舎(読み札)

→「第2学舎」の名称と写真が貼られた札を取る。

効果

- ・ピア・コミュニティに興味を持つきっかけづくりができた。
- ・どのコミュニティにも興味を持ってもらうことができた。
- ・ピア・コミュニティの冊子を手にとってもらうことで広報に繋がった。

改善点

- ・参加者が少なかった。
→SNS等をもっと活用して、多くの一般学生にこの企画が開催されることを周知しておく必要がある。
- ・呼び込みの仕方が難しく、あまり一般学生を呼び込めなかった。
→事前に自分たちがどのような活動を行っているのかをしっかりと把握しておき、呼び込むときのフレーズ等を考えておく必要がある。
- ・イベントに参加してくれた一般学生に対して、歓迎している雰囲気があまり出せていなかった。
→参加してくれた一般学生にとって雰囲気はとても大事なため、イベントを円滑に進めるとともに、積極的に声を掛けたり、雑談を交えたりしながら打ち解けるよう工夫する必要がある。
- ・他コミュニティについてスムーズに説明できなかった。
→事前に他コミュニティがどのようなことを目的として、どのような企画をしているのかを共有しておく必要がある。

感想

今回の企画を通して、ピア・コミュニティに興味を持ってもらうきっかけづくりができ、一般学生に広報する良い機会となった。また、他コミュニティの企画に参加することで一般学生だけでなく、他コミュニティのメンバー同士が交流する機会にもなり、ピア・コミュニティ内の繋がりをつくることができた。しかし、呼び込みの仕方が難しく参加人数が少なかったため、次回に向けて広報の仕方や SNS 等の活用の仕方を改めて見直す必要があると感じた。

